

-自治会・町内会の活動紹介-

みんなでつくる、みんなのまち

自治会・町内会は、同じ地域に住む人たちが安心して心地よく暮らせるように力を合わせる、小さなコミュニティです。普段はちょっとしたご近所づきあいでも、災害などの困ったときには大きな支えになります。防災活動も自治会・町内会の活動の一つで、地域の安全を守る重要な役割を果たしています。

例えば、避難訓練の実施や、防災備品の管理、情報共有の体制づくりなど、緊急時に備えた取り組みを行っています。災害はいつ起こるかわからないため、地域の絆を深め、みんなで助け合える基盤を日ごろから整えることが大切です。

私たちの防災活動

普段から顔の見える関係が、いざという時に助け合えるつながりに！



定期的にテントの組立方法を確認し、虫干しを行います。



防災倉庫の中にある機材の確認・点検をしています。

- 防災訓練（安否確認、避難訓練、消火訓練など）
- 防災資機材の点検・管理
- 高齢者や要配慮者の見守り声かけ体制づくり
- 防災マップの作成・確認
- 災害時の連絡体制の整備

小さくても“やれること”を

「私たちの自治会では毎月防災実習の日があって、地域の防災の班長さんが主導となり、自分たちで防災倉庫の鍵を開けたり、機材を点検したりしています。最初は戸惑いもあったけれど、繰り返し取り組むうちに、皆さんが主体的に動けるようになったんです。」そう語るのは、地域の防災指導員の永井さん。

自治会での防災活動は、災害時の安否確認や助け合いを円滑にするために欠かせないものです。

「私も自治会と関わるようになる前までは、地域の人の名前を知らなかったんです。いざという時に頼れるよう、普段からの繋がりが必要なんですね。一緒に活動してくれる方が増えれば、もっと心強いですね。」と永井さんは呼び掛けます。

「若い人も年配の方も、それぞれできることが必ずあります。忙しいときは、見るだけでも大丈夫。お互いの存在を認め合い、支え合える地域で暮らしたら、きっと安心して毎日を過ごせますよね。」

私たちの生活を支える自治会活動。皆さんも、この輪にぜひ加わってみませんか？
小さな行動が、大きなつながりを生むきっかけになるかもしれません。



防災指導員 永井さん
(富士見が丘1地区)

自治会・町内会に加入するには？

⇒ご近所の方に聞いてお住まいの地域の組長さんをお尋ねいただくか、町民課までお気軽にお問い合わせください。



© 富士ハイランド/ニッポン

☎ 町民課地域支援班 (☎71-3313)